



大野りんご園(芦の又)

認定農業者
大野和彦さん 大野瑤介さん

No.11

大野和彦さんは20年前、父孝之さんからりんご園を引き継ぎ、就農しました。現在は、息子の瑤介さんと町の認定農業者として、家族でりんご園を営んでいます。

「りんごの味は土地や気候に左右される」。新たに育てる品種は実の味を確認するのに約8年、売り出すまでに約12年かかるそうです。大野さんの土地と那須の気候に合った品種を見つけるため、約30種類の品種を育てています。「手をかければかけるほど、実は良くなる」と、苗木から成木になるまで根気強く世話しています。

手塩にかけたおいしいりんごは、地域の方や観光客にも大好評です。おススメの食べ方は、よく洗って皮ごと食べるとのこと。りんごの豊富な栄養が取れるだけでなく、甘い香気も楽しめます。

短歌

◎今月号の遊行柳の投句は該当作品がありませんでした

赤あかと土手に咲いたる彼岸花
緑に映えて 人目惹きつけ
天候不順ようやく咲きて彼岸花
テレビも映すあちこちの名所

有坂 進
塩島 恵子

俳句

那須文芸

山並の夜明けの景を隠す霧
あれこれと振り返る過去虫の夜
目覚めれば外は夜風と虫しぐれ
鍬洗ふ右に左に虫のこゑ
補聴器に冴えた音色や虫一つ
名も知らぬ虫鳴く閨にひとりかな
久々に逢いし千振湖初紅葉
ちふり湖へ千草分け入り読む碑文
るのこづちダム湖の波の煌めける
人降りぬ駅舎の灯り秋の雨
母の忌の近づく頃や実むらさき
秋雨や老舗旅館の石畳
被災地に秋雨の朝泥深く
寺一つ置きて村落秋の雨
山寺の階にこぼるる実むらさき
一山の閑かなる寺柿日和
散歩道ここよと萩の招きけり
鳥立ちてふはりひと揺れ実むらさき
陽に光り雨に光りし式部の実

杉本 美風
井上 均
井上 博子
中込とし郎
高久 巻江
高畑 和子
中島 君江
池田 裕子
丹野 セツ
岡部 慶子
平岡 文子
小森 静江
角田富美子
長島 啓子
仲川 光風
七海 英音
白田 静江
齋藤 照代
田中 思楼

広報「那須」がパソコン・スマートフォンで読めます

県内の広報紙などをまとめた電子書籍ポータルサイト「トチギーブックス」に広報「那須」が掲載されています。

電子書籍なので、本をめくる感覚で閲覧することができます。(専用アプリのダウンロードは不要です) ぜひご利用ください。

URL : <http://www.tochigi-ebooks.jp>



那須文芸への出句について

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。

また、電話番号の記入をお願いします。

■締切り 11月20日(水)

■俳句の送付先

〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166
田中 義郎 ☎72-5044

■短歌の送付先

〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13
総務課秘書広報係 ☎72-6901